

幸区役所の新庁舎開設（平成27年5月）



幸区役所庁舎は、昭和50年に供用が開始されましたが、施設や設備が老朽化するとともに、区役所機能の多様化に伴う施設の狭隘化やユニバーサルデザインへの対応不足など、様々な課題を抱え、特にその耐震性能については、平成18年に実施した耐震診断の結果、早急な対応が求められました。そこで、緊急耐震補強工事は実施しましたが、抜本的な解決にはさらなる対策が必要でした。

抜本的な耐震補強工事を実施した場合、多くの補強材が庁舎内に設置されるため、利用可能なスペースが狭くなり、窓口サービスなど区役所としての基本的な機能が損なわれることから、庁舎を建て替えることが決定し、それと同時に各種課題の解決も図ることとなりました。新庁舎は、整備内容について協議・検討が重ねられ、25年4月に着工し、27年5月にオープンしました。

<議会での審議経過と市の取り組み>

【平成21年第2回定例会（6月）】

質問

区役所には、災害時に対策本部が設置され、防災拠点となることから、区役所の安全性、耐震性は、何よりも問われます。今回の幸区役所の整備を始め各区役所についても計画的な再整備が求められることになるとは思いますが、建て替えや再整備の基準・進め方はどのように考えていますか。

答弁

庁舎の再整備については、財産の有効活用という観点からできる限り長期間利用していくことを基本とし、その中で、老朽化などによりその機能を果たせなくなった場合に再整備を検討します。区役所庁舎は、地域の防災の拠点など区役所の果たすべき役割が一層高まっていることから、環境面などにも配慮し、安心して長期間利用できる庁舎を地域の方々の意見を伺いながら整備を進めていく必要があると考えています。

取り組みとしては・・・

今回の幸区役所庁舎の建て替えに当たっては、災害時に区の防災拠点としての機能が発揮できるよう様々な工夫をしました。

- 地震の震動が建物に伝わることを抑えるため、区役所として初めて免震構造を採用しました。
- 浸水被害に備え、会議室、無線室など防災拠点としての機能を4階に集約し、また受電設備、受水槽、空調室外機など主要設備を2階以上に設置しました。
- 自家発電設備を設置し、停電時も3日間は防災拠点としての機能を維持することができるよう必要な燃料も備えています。



【地下1階に設置された地震の際、建物の揺れを吸収する免震装置】（左）

【屋上に設置された自家発電設備】（右）

【平成21年総務委員会（11月）】

質問

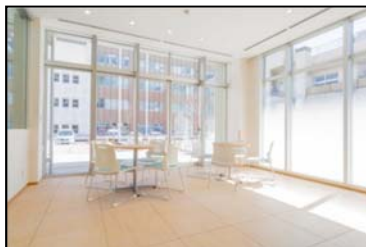
庁舎の再整備に当たり、区民が参加し、協働拠点となる区役所づくりを進めるのですが、区民が活動できるスペースとして幸市民館の会議室があるものの、そちらは利用率も高く、なかなか借りられない状況にあります。区役所に区民の方が利用できるスペースや会議室を設けることについて、どのように考えていますか。

答弁

区役所内に、協働拠点として、区民の方が利用できる場所を確保したいと考えています。

取り組みとしては・・・

- 1階に市民活動コーナーを設けました。こちらには会議室、印刷機などの設備がある作業室、交流ができるフリースペースがあります。外からも直接出入りでき、休庁日にも御利用いただけます。
- 1階のロビーに、誰でも気軽に利用できる休憩スペース、市民の方が利用できる展示コーナーを設けました。こちらでは、ミニコンサートなども開催されています。
- 4階に、ラウンジを設けました。こちらは、飲食物の持ち込みが可能な開放的な休憩スペースとなっています。建て替え前に設けられていた食堂は、利用がランチタイムに限られていましたが、こちらは、平日の午前9時から午後5時まで市民の方に御利用いただけます。



【市民活動コーナー】



【ロビー ハナミズキ】



【ラウンジ ヤマブキ】

【平成23年第1回定例会（2月）】

質問

幸区は世界的企業が多く集積し、未来を開く新技術が研究されています。新庁舎に、こうした幸区から発信する新技術を多く取り入れ、区役所自体が新技術の見本市になるくらいの個性的な庁舎を目指せないのか、見解を伺います。

答弁

太陽光発電装置や地中熱利用などによる自然エネルギーの活用、外壁高断熱材や高性能ガラスの使用による外部負荷の軽減など、企業や研究機関の協力を得ながら、幸区から環境に配慮した先端的な技術発信ができる庁舎となるよう積極的に取り組みます。

取り組みとしては・・・

太陽光発電、トイレなどへの雨水利用、地中熱利用による冷暖房の高効率運転、自然換気や高断熱ペアガラス、大庇（おおびさし）による空調負荷抑制など多くの環境配慮技術が取り入れられ、川崎市による建築物の環境性能の評価制度で最高評価となりました。



【屋上に設置された太陽光パネル】

【平成25年市民委員会（3月）】

質問

多摩区役所が新しくなった際に、トイレや会議室の案内が見当たらないといった苦情がありましたが、分かりやすい案内となるよう検討しましたか。

答弁

標識、表示といったサインは、これまで色々な施設について検証しているので、それらを十分に生かしながら、人に優しい、分かりやすいサイン計画を進めます。

取り組みとしては・・・

来庁者が容易に目的の場所にたどり着けるよう案内表示については、文字の色彩、大きさ、外国人に配慮した多言語表示など様々な工夫をし、誰にでも見やすく分かりやすい案内表示を適切な位置に設置し、利用しやすい庁舎となりました。



【色彩や多言語表示などの工夫がされた案内表示】

幸区役所の新庁舎開設

- ◆所在地 川崎市幸区戸手本町1丁目11番地1
- ◆交通アクセス 川崎駅、武蔵小杉駅などから路線バスが運行しています。（「幸区役所入口」又は「市立商業高校前」下車）また矢向駅、鹿島田駅から徒歩でも御来庁いただけます。
- ◆ホームページ 幸区役所のホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/saiwai/index.html>
- ◆電話番号 044-556-6666